

会報

和と感謝の 箱根DMO

(一般財団法人 箱根町観光協会)

2025.3 No.29

2024年度 箱根DMO(一般財団法人箱根町観光協会) 理事長ご挨拶

平素は当協会の運営に多大なご理解・ご協力を賜りまして、心より厚く御礼申し上げます。2024年度は新型コロナウイルスの影響もほぼなくなり、長いトンネルを完全に抜けた年でした。各地域でのお祭り、年末年始の行事なども、ほぼコロナ禍前の規模で実施され、箱根駅伝第101回大会の歓迎行事もほぼ従来通り実施できました。

政府がインバウンド消費拡大により、GDPを自動車産業輸出額とほぼ同等の15兆円に上げていこうと取り組んでいることは、皆様ご存知のとおりです。具体的な目標数値は2030年までに訪日観光客6,000万人です。昨年12月に発表された2024年の訪日外国人客数は3,686万9,900人、消費額は8兆1,395億円と、ともに過去最高を記録しました。

1日当たり約10万人、223億円となります。箱根においても2024年度は観光入込客数が2,000万人に戻る見通しの中、インバウンド比率は15～35%を推移しています。羽田空港・成田空港に降り立った欧米豪のインバウンド観光客が、東京を経て新幹線で西に向かう時に、「日本で最初の温泉観光地」として来訪くださる箱根では、満足度を維持向上させるために、多言語対応、キャッシュレス、ナイトタイムなどをさらに推進し、固有の自然や文化財を生かした持続可能な観光のモデル地域となる責務があると考えております。一方の国内観光客は、各種価格の上昇も相まって減減傾向にあります。インバウンドは伸びてはいるものの、80%を占める日本人観光客が減ってしまっは大変危険です。

業界が抱えるオーバーツーリズムの課題や、深刻な人材不足などの課題に一つ一つ向き合いながら、首都圏に加えて名阪方面からの集客にも効く打ち手を展開していきたいと考えています。

このような環境下で箱根DMOでは、「第2次箱根町HOT21観光プラン実施計画後期」に基づいて「官民一体ALL箱根」で箱根町の観光戦略を推進しています。人材不

足については、30の事業者様にご参画いただき、横断研修や独自の採用サイトの展開を進めております。DX面では「箱根観光デジタルマップ」にプラスしてAIを活用したモデルコース提案ツール「はこたび」を実装いたしました。マーケティングデータツール「箱根DMO-TOUCH!」とともに、箱根のDX化がさらに進みました。オーバーツーリズムに関しては「(観光庁)オーバーツーリズム未然防止事業」を活用。箱根町にも補正予算を設定いただき、閑散期対策プロモーションなど、15にもわたる打ち手を各事業者の皆様と一緒に進めて参りました。関係する事業者の皆様はもちろんのこと、いつもご協働いただく箱根町、各地域観光協会、箱根温泉旅館ホテル協同組合、小田原箱根商工会議所に心より敬意を表します。他にも、ユニバーサルツーリズム、サステナブルツーリズムなどに取り組み、内外から一定のご評価をいただいております。

(一財)箱根町観光協会の経営におきましては、「お客様満足」を適正な収益に繋げるべく、箱根町受託事業の運営効率を向上させて参りました。今年もメンバー一同でやり切った1年だったと思います。長引く円安による資材食材費や光熱費の高騰などで、まだまだ厳しい外部環境が続きますが、観光協会メンバー一同、箱根観光のためさらに皆様に価値を感じていただける観光協会運営を行って参る所存です。

引き続き会員の皆様のご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

箱根DMO
(一般財団法人 箱根町観光協会)

理事長

勝俣伸

目次

- P1 ● 理事長ご挨拶
- P2 ● 箱根DMO戦略推進委員会 2024年度の主な活動実績
- P3 ● 2024年度 戦略推進委員会委員名簿
- P4 ● 箱根DMO観光診断書
- P5 ● 箱根DMO観光診断書アンケート調査ご協力依頼
- P6 ● 2024年度 箱根DMO(一般財団法人箱根町観光協会)実施事業
 - 2024年度 交流センター実施事業

- P7 ● 2024年度 箱根DMO(一般財団法人箱根町観光協会)活動状況
 - 2024年度作成物
- P8 ● 観光の視点27
 - 2025年度 賛助会員加入のお願い

箱根DMO戦略推進委員会 2024年度の主な活動実績

2024年度の戦略推進委員会は、以下の6のプロジェクトと主に3のチームにより、それぞれの戦略立案と推進を行いました。

◆H2O (HAKONE Human Organization) プロジェクト

◎経済産業省補助事業（通年）

「地域の中堅・中核企業の経営力向上支援事業補助金（地域戦略人材確保等実証事業）」

補助事業を通じ以下の施策を地域団体（箱根町、商工会議所、旅館ホテル協同組合、さがみ信用金庫）と協働し、㈱リクルートと連携しながら箱根事業者の採用育成定着を支援しました。

○求人、採用に係わる取り組み（プチ勤務の創出＋採用の勉強会実施）

○キャリア人材採用（キャリア人材説明会実施、採用サポート）

○副業兼業人材採用（副業人材説明会実施、採用サポート）

○外国人採用（箱根企業と外国人材事業者のマッチング会、意見交換会実施）

○地域の採用WEBページ「はこワク！」運営（箱根採用情報を発信）

○研修の実施（新人向け研修、管理職手前向け研修の実施）

○就業実態調査の実施（人材採用に関する調査を定点で毎年1回実施）

◎関東経済産業局（2月）

○越境フェスに参加（副業、越境学習を希望する企業と箱根企業との連携事業）

◆ユニバーサルツーリズムプロジェクト

このプロジェクトは、HOT21「ユニバーサルツーリズムの推進」のため、ソフト・ハード両面の受け入れ環境の整備を進め、誰もが気兼ねなく快適な旅行観光を可能とする為に「優しい観光地」として観光客の満足度向上を目指しました。（箱根町事業）

○視覚障害者向けの音声観光案内冊子制作

○温泉ヘルパー設立

○他地域からのユニバーサルツーリズムの取組視察受入

○バリアフリー観光セミナー実施

◆サステナブルツーリズムプロジェクト

○株式会社ゴールドウイン（箱根町包括連携先）との連携事業のサポート

（キッズサマーキャンプ2024、町内園児向け焚火イベントへの協力）

○登山道整備 ボランティアへのインセンティブ強化

○登山道整備 町、県、株式会社ゴールドウイン、一般事業者と連携し、近自然工法のレクチャー会実施

◆観光DXプロジェクト

○箱根観光デジタルマップの継続運用、機能追加、管理、周知IPR

○インフルエンサーを活用した閑散期対策と箱根観光デジタルマップ周知

〈日立システムズ〉

○町内設置のAIカメラ4箇所8台から交通量データ収集と分析の継続

◆防災対策プロジェクト

このプロジェクトは、火山防災と観光の両立の観点から、箱根町内各地域や事業者の防災対策とマニュアルの有無及び認知度、訓練実施状況などを調査して、あるべき姿と課題の設定を行うための事業を推進しました。

○災害時に外国人観光客に道路状況が分かるよう、交通情報を織り込んだQRコードを主要バス停に設置

○エリア別の災害発生時待機場所の規模調査

◆オーバーツーリズム未然防止プロジェクト

○箱根町観光交通総合対策協議会開催（関東運輸局・箱根町共催）

○箱根町・パーク24・箱根DMOによる包括連携協定締結⇒「はこねカーシェア」事業開始（5月）

○大涌谷パーク&ライド事業（通年）

〈観光庁「オーバーツーリズム未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業」において先駆モデル地域に採択〉（受入環境の整備・増強）

○キャリーケース配送簡易伝票システムの導入（11月～1月）

（観光客の分散・平準化）

○JNTOを活用したインバウンド向け閑散期宿泊促進のための情報発信（12～1月）

○OTAを活用した閑散期宿泊促進のための情報発信（11月～1月）

○「箱根観光デジタルマップ」活用促進プロモーション（12月～1月）

○大涌谷渋滞情報看板の更新（11月）

○大涌谷三叉路誘導員配置実施および行動変容調査（11月）

○「はこねカーシェア」利用促進プロモーション及び移動情報分析（11月～1月）

○芦ノ湖パーク&シップ推進事業（1月）

（マナー啓発）

○インバウンド向けバスの乗り方や箱根の周遊の仕方パンフレットによる啓発

○インバウンド向けバスの乗り方や箱根の周遊の仕方WEBによる啓発

◆マーケティングチーム

○箱根DMO Touch!（LINE、PC）の継続運用

○箱根DMO観光診断書アンケート継続調査、分析

○定期WEBアンケート調査

○閑散期対策に向けたインバウンドアンケート調査（現地2回）

○DMOだよりへマーケティング分析記事の掲載

○戦略推進委員会へ毎月のアンケート結果報告

○観光DX等他プロジェクトに係る分析業務

〈神奈川県BAK事業（ビジネス・アクセラレーター・かながわ）〉

箱根DMOはパートナー企業となり、ベンチャー企業（イージーエックス社）と共に箱根観光データを活用した新たなサービス創出事業を実施

○AI旅程提案WEBサービス「はこナビ」の共同開発

◆ゼロエミッション対策チーム

このチームでは、HOT21「環境先進観光地としてのブランドینگ強化」「社会課題解決に向けたSDGs施策の推進」のため、町内の宿泊施設や製造業等から排出される食品廃棄物を再資源化し、その飼肥料を用いた農畜産物が町内で

提供される“食の資源循環”の実現を目指し活動しています。

○箱根町、事業者、廃棄物運搬業者、リサイクル事業者等で構成される協議会の立ち上げ

○3年後の中期ゴールに向けた実装ロードマップの作成

○食品廃棄物の発生量及び組成調査を実施し実態を把握

○食品リサイクル実証調査の実施と専門家による検証を通じた課題抽出と解決策の検討

※ゼロエミッションとは、廃棄物の再利用などを通して、廃棄物を限りなくゼロにしようとする取り組みです。1994年に国連大学によって提唱された日本発のコンセプトとされています。

◆インバウンドチーム

○JNTO賛助会員サービスを活用したグローバルサイトへの情報発信、デジタルパンフレットの展開

○レ・クレドールジャパン会員に向けたインバウンド旅行者向け観光情報の定期発信

○レ・クレドールジャパン、日本コンシェルジュ協会共催セミナー（2025年1月15日、16日）の運営支援



2024年度 戦略推進委員会委員名簿

☆業務多忙の中、委員会の運営にご協力いただき厚く御礼申し上げます。

（敬称略）

No.	委員氏名	選出団体	No.	委員氏名	選出団体
1	多田直人	行政（観光課）副課長	12	国枝大輔	小田急リゾートグループ
2	福住貴文	箱根温泉旅館ホテル協同組合	13	岡安啓次	東方之光グループ
3	小川尊也	箱根温泉旅館ホテル協同組合	14	澤村吉之	箱根湯本観光協会
4	保坂喜与寅	箱根温泉旅館ホテル協同組合	15	窪澤圭	箱根仙石原観光協会
5	津田豪	伊豆箱根鉄道グループ	16	太田明宏	箱根宮ノ下観光協会
6	渡辺美希	小田急箱根グループ	17	桐谷高史	箱根強羅観光協会
7	稲葉潤	小田原箱根商工会議所 青年部	18	金子森	芦ノ湖・芦之湯地区観光連絡協議会
8	内田信也	小田原箱根商工会議所	19	鈴木教仁	芦ノ湖・芦之湯地区観光連絡協議会
9	田中太郎	藤田観光グループ	20	中嶋順	箱根プロモーションフォーラム
10	越地良吾	富士屋ホテルグループ	21	佐藤守	箱根DMO（一般財団法人箱根町観光協会）
11	鈴木剛之	プリンスグループ			

箱根DMO観光診断書

箱根DMOでは、箱根観光におけるマーケティング戦略の一環として、数値目標の明確化、箱根ブランドのさらなる強化を目的として、箱根旅行中の観光客を対象とした現地WEBアンケートを実施しております。

そのアンケート集計結果等を基に、賛助会員様向けに2ヶ月に一度発行している「箱根DMOだより」へマーケティング分析記事を掲載しております。

分析結果に関しては「箱根DMOだより」をぜひご覧下さいませ！

●概要（アンケート集計期間：2023年暦年～2024年暦年）

【居住地】

1位：神奈川県（-1.7pt）、2位：東京都（-0.2pt）、3位：その他（+0.5pt）

昨年との比較で首都圏来訪者は微減ですが、首都圏外の旅行者が微増しています。

【年代】

1位：20代（+0.1pt）、2位：50代（±0pt）、3位：30代（+0.5pt）

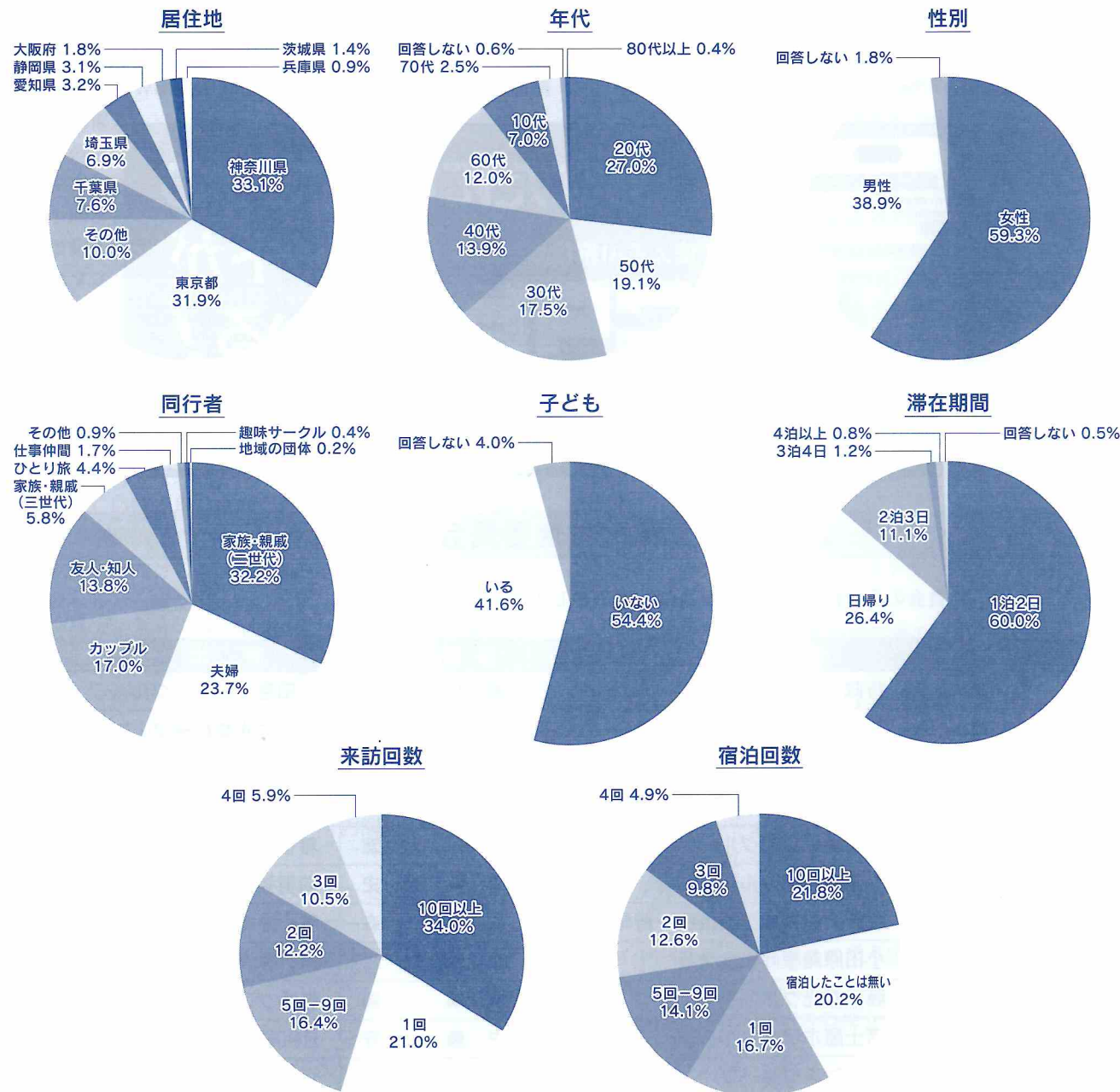
昨年から大きな変化はなく「20代」「50代」を中心に様々な年代の方が来訪しています。

【来訪回数】

1位：10回以上（-1.6pt）、2位：1回目（+2.1pt）、3位：5回～9回（-1.8pt）

昨年に引き続き「10回以上」来訪したことがあるヘビーリピーターが多く来訪している一方で、「1回目」の来訪が昨年から+2.1ptと増加しています。

※（ ）内の増減は2023年と2024年とのデータ比較です。



●『箱根DMO観光診断書』アンケート調査ご協力依頼

箱根観光におけるマーケティング戦略の一環といたしまして、数値目標の明確化、箱根ブランドのさらなる強化を目的とした情報共有ツール、『箱根DMO観光診断書』を公開しております。引き続きみなさまの業務にお役立ていただけますと幸いです。

現在、当観光協会が運営する観光施設や、下記の事業者様にご協力をいただき国内外の観光客に対して実施いたしております。また、当観光協会発行の「観光マップ」、「ハイキングマップ」へアンケートのQRコードを記載しております。

精度向上のためにも、データソースを増やしていきたいと考えております。そのため、データの元となりますアンケート設置（実施方法は、下記〈アンケート調査実施方法〉の通り）にご協力をいただける事業者様を募集しております。つきましては、ご協力いただける会員様におかれましては、お手数ですが、下記お問い合わせ先までお気軽にご連絡をいただけますと幸いです。

よろしくお願いいたします。

★『箱根DMO観光診断書』新URL（利用規約にて【二次転送禁止】とさせていただきます）

【<https://bit.ly/38OZ2nx>】

・内容：「アンケート分析（国内）」



QRコードはQRコードの登録商標です



〈アンケート調査実施方法〉

①QRコード付きPOPなど（右図参照）を設置

②回答完了画面（画面コピーでも可）を受け取ったら、その場でノベルティをプレゼント

※ノベルティ内容（国内：温泉の素、海外：ステッカーを進呈）

※QRコード付きスタンドPOP、ノベルティ類は、箱根DMOからご提供させていただきます!!

施設様からのプレゼントとしてお渡しいただくことで、お客様満足度向上に寄与します。

現在以下の施設様にて即時アンケートにご協力をしていただいております。

1 箱根関所	2 森のふれあい館	3 道の駅箱根峠	4 箱根町総合観光案内所	5 桃源台案内所
6 ホテルおかだ様	7 和心亭豊月様	8 グランリヴィエール箱根様	9 マウントビュー箱根様	10 芦ノ湖キャンプ村様
11 星様箱根仙石原総合型スポーツクラブ様	12 湯本富士屋ホテル様	13 箱根ホテル様	14 富士屋ホテル仙石原ゴルフコース様	15 ホテル河鹿荘様
16 天成園様	17 箱根湯本ホテル様	18 ホテルおくゆもと様	19 箱根高原ホテル様	20 ホテル南風荘様
21 水の音様	22 金乃竹仙石原様	23 金乃竹塔ノ澤様	24 金乃竹茶寮様	25 箱根芦ノ湯温泉 松坂屋本店様
26 Hotel坐楽閣様	27 寿し笹様	28 LUDERA様	29 杜の宿様	30 はつ花そば本店様
31 箱根吟遊様	32 箱根湯寮様	33 ホテルマイユクール祥月様	34 庭園露天を味わう宿 湯さか荘様	35 福住楼様
36 ホテルインティゴ箱根強羅様	37 箱根レイクヴィラ様	38 箱根美術館様	39 龍宮殿別館様	40 龍宮殿本館様
41 ザ・プリンス 箱根芦ノ湖様	42 箱根湯の花ゴルフ場様	43 箱根湯の花プリンスホテル様	44 箱根仙石原プリンスホテル様	45 大箱根カントリークラブ様
46 箱根園ゴルフ場様	47 DNPファシリティーサービス 箱根芦ノ湖山荘様	48 箱根湯本 ホテル明日香様	49 賞別荘 サンテラス箱根様	50 そば処みよし様
51 カフェレストラン旬幸様	52 箱根路 開雲様	53 喜之助様	54 じねんじょそば 九十九様	55 牛なべ 右近様
56 自然書農家レストラン 山栗様	57 韓国焼肉 景福宮様	58 焼肉 然様	59 箱根湯宿 然様	60 天山湯治郷様
61 ラ・テラツツア芦ノ湖様	62 箱根エレカーサ ホテル&スパ様	63 廣志屋様	64 ラフォーレ倶楽部 箱根強羅 湯の楼様	65 箱根駅伝ミュージアム様
66 カフェスベラーレ様	67 箱根彫刻の森美術館様	68 箱根・強羅 佳ら久様	69 箱根・芦ノ湖 はなをり様	70 玄 箱根強羅様
71 箱根プリンスパン工房様	72 駒ヶ岳ロープウェイ様	73 箱根園水族館様	74 だっこして！Zoo！様	75 ななかまど様
76 成川美術館様	77 箱根嶺南荘様	78 箱根湯本温泉 大和館様	79 座りや様	80 箱根・仙石原 ラーメン蔵一様
81 American Diner & Bar, Funny's様	82 箱根温泉山荘なかもら様	83 あしのか茶屋様	84 桃源台ビューレストラン様	85 茶屋本陣 畔屋様
86 箱根登山バス案内所様	87 大涌谷インフォメーションセンター	88 寄木細工専門店 一茶様	89 箱根関所旅物語館様	90 箱根ゆとわ様
91 DogHub箱根仙石原様	92 かつぱ天国様	93 箱根の森おかだ様	94 湯の里おかだ様	95 さるひこ様
96 箱根楽市様				

◆お問い合わせ先◆

- ・担当者：箱根DMO（（一財）箱根町観光協会） 戦略推進部 鈴木 由佳
- ・メールアドレス：y.suzuki@hakone.or.jp

2024年度 箱根DMO (一般財団法人箱根町観光協会) 実施事業

区 分		事業の名称	事業の内容等	
事業	観光来訪者への情報提供の推進に関する事業	総合観光案内所等事業	箱根町総合観光案内所・道の駅観光案内所において、観光客等に対し観光等に関する案内、情報提供を行うとともに、電話対応による観光案内等に関する情報提供を行った。また、旅行者に対して総合観光案内所で宿泊斡旋や車いすの貸し出しを行った。	
		ビジット・ジャパン観光案内事業	箱根町総合観光案内所・道の駅観光案内所において、外国人旅行者等に対し、旅行・観光等に関する案内、情報提供を行った。	
		桃源台インフォメーションセンター受託事業	観光客等に対し観光等に関する案内、情報提供を行うとともに、電話対応による観光案内等に関する情報提供を行った。	
		大涌谷案内受託事業	大涌谷インフォメーションセンターにおいて、観光客等に対し観光等に関する案内、情報提供を行うとともに、電話対応による観光案内等に関する情報提供を行った。また、大涌谷自然研究路引率入場業務を実施した。	
		観光ガイドシステム事業	箱根の歴史・文化・風土等を正しく理解してもらうための自然解説者として、観光ガイドの紹介斡旋と養成を行った。	
	観光誘客宣伝及び観光客の誘致に関する事業	一般誘客宣伝事業（DMO支援事業・賛助会費充当事業）	「はこねの手引」の発行、箱根観光マップ（日本語）・めぐる箱根温泉・カレンダー作成。HOT21観光プラン実施計画に基づくマーケティング（交通インフラ対応など含む）・インバウンド・国内営業・ガイド育成・SDGs関連（サステナブル、ユニバーサルツーリズムなど）・地域循環共生圏・観光DX・プロモーションなど事業の実施。箱根全山ホームページ（HAKONE JAPAN含む）管理運用及び更新。箱根DMOだよりの発行（偶数月）。	
		箱根町立観光施設の管理運営に関する受託事業（一部受託）	管理・運営に関する業務の一部受託	
	計	森のふれあい館受託事業		
		箱根町立観光施設の管理運営に関する受託事業	道の駅運営事業	
		旅行業法に基づく旅行業事業	企画商品販売事業	
		観光関係団体との連携及び支援に関する事業	郷土芸能保存事業	
他事業会計	箱根町立観光施設内記念品等販売に関する事業	売店事業	箱根関所資料館・道の駅「箱根峠」において利用者の利便を図るための記念品等の販売を行った。	
	観光関係団体との連携及び支援に関する事業	地域観光行事助成事業	箱根の知名度の高揚と誘客を目的に地域の観光協会等が実施する観光行事に支援を行った。	
	観光誘客宣伝及び観光客の誘致に関する事業	会報発行	観光協会の活動報告をするため会報を作成し、会員、箱根町内世帯を中心に配布した。	
法人会計	箱根町観光協会全般の管理運営	箱根町観光協会全般の管理運営業務	箱根DMO（（一財）箱根町観光協会）全般の管理運営業務を行った。	

2024年度 交流センター実施事業

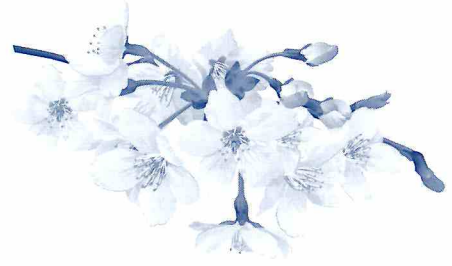
事業名	実施日	販売金額	実績
箱根三社参りと箱根園のランチと日帰り入浴の旅	①4/12(金) ②4/14(日) ③4/23(火) ④4/24(水)	¥12,000	161名
虹色の花々が魅せるあじさいまつりと、からだ想う季節のおばんざい御膳が贈る癒し旅	①6/9(日) ②6/10(月) ③6/12(水) ④6/15(土)	¥9,980	151名
ぶちっと弾ける甘さ♪純白のとうもろこし収穫体験と小田原の恵みたっぷり清涼御膳と隠れスポットを巡る旅	①7/4(木) ②7/7(日) ③7/10(水) ④7/12(金)	¥8,500	189名
ブルーベリー狩りと美肌の秘湯を訪ねて	①7/31(火) ②8/3(土) ③8/7(水) ④8/19(月)	¥9,000	184名
高級フルーツ“マスクメロン”狩りと海鮮浜焼き食べ放題！三島の絶景＆名所巡りのまんきつ旅	①9/4(火) ②9/7(土) ③9/9(月) ④9/13(金)	¥15,000	176名
もくもく大涌谷ときらきらすすき草原と『美肌の湯』でまったり箱根の旅	①10/5(土) ②10/6(日) ③10/14(月) ④10/29(火)	¥9,800	192名
秋の味覚狩りとローカル線＆バスで行く大雄山最乗寺のいやし旅	①11/13(水) ②11/19(火) ③11/24(日) ④11/27(水)	¥9,500	158名
芦ノ湖で優雅な時を過ごす冬のきらめき大人旅	①11/30(土) ②12/1(日) ③12/2(月) ④12/4(水)	¥14,000	161名
箱根七福神巡り	①1/10(金) ②1/11(土) ③1/17(金) ④1/19(日) ⑤1/20(月)	¥9,000	231名
ロウバイまつりと絶品中華を味わう！冬野菜の収穫体験と井上酒造で酒粕詰め放題の旅	①1/29(火) ②2/2(日) ③2/5(水) ④2/7(金)	¥9,500	165名
春を味わういちご狩りと大磯プリンスホテルの絶品ランチを楽しむきらめき大人旅	①2/26(水) ②2/27(木) ③3/1(土) ④3/7(金)	¥12,000	190名
純白のミズバショウと会員制リゾートホテルの贅沢ランチを満喫する花とグルメ旅	①3/28(金) ②3/31(月) ③4/2(水) ④4/5(土)	¥12,000	154名 (3/18現在)

2024年度 箱根DMO (一般財団法人箱根町観光協会) 活動状況

4月1日(月) 辞令交付式	27日(金) TBS「CDTVライブ！ライブ！」取材対応、共同通信社 取材対応
4日(木) 富士屋ホテル 新入社員研修実施	28日(土) 29日(日) FMヨコハマ 思いやりマルシェ
5日(金) 浜銀総研 講演実施	10月7日(月) 香川大学 視察対応
8日(月) 戦略推進委員会	9日(火) 理事・評議員会、FMヨコハマ文化祭inビナウォーク
11日(木) 12日(金) 観光庁 視察対応	10日(木) lefthands社 取材対応
20日(土) ベルマーレホームタウンデー	21日(月) 戦略推進委員会
25日(木) 日本経済新聞 取材対応、テレビ朝日「外国人が選ぶ日本の温泉地総選挙」撮影対応	25日(金) タイ ナレスワン大学 取材対応
5月2日(木) フジテレビ「めざまし8」取材対応	26日(土) 27日(日) 日本遺産フェスティバルin会津
3日(金) おだわらマルシェ	11月3日(日) 箱根大名列
8日(火) 南城市観光協会 視察対応	5日(火) 日本大学 取材対応、静岡新聞 取材対応
12日(日) ミスモベビーキッズフェスタ	7日(木) 湘南学園高校 プレゼン講評対応
13日(月) 戦略推進委員会	11日(月) 戦略推進委員会
15日(水) NHK「首都圏ネットワーク」取材対応	14日(木) 韓国河東郡議会 視察対応、東海大学観光学科（ゼミ論文）
16日(木) 東京学芸大学附属大泉小学校 研修対応	18日(月) 時事通信
20日(月) 同志社大学グローバル・コミュニケーション学部 講義対応	19日(火) 愛知県観光デジタルマーケティング 講演実施
27日(月) NTTビジネスソリューションズ 視察対応	25日(月) テレビ朝日「羽鳥慎一モーニングショー」取材対応
29日(水) NHK 取材対応	27日(水) 東北大学共政策大学院 取材対応
6月1日(土) 文教大学 視察対応	28日(木) 玉川大学（卒論）
4日(火) JICAヨルダン研修団 視察対応	12月4日(水) 環境省吉野熊野国立公園 セミナー講義実施
10日(月) 戦略推進委員会	7日(土)・8日(日) おだきゅうFamily Funフェスタ2024
12日(水) NHK「ニュースーン」取材対応	7日(土)～11日(水) 箱根コンベンションビューロー ベトナムセールスプロモーション
14日(金) FM FUJI「WESTSIDE TOKYO」取材対応	9日(月) 戦略推進委員会
15日(土)・16日(日) 開成町あじさいまつり	10日(火) 東京女子大学 ゼミ研修実施
20日(木) 理事・評議員会	12日(木) やまごころ セミナー講義実施
23日(日)～26日(水) 箱根コンベンションビューロー 韓国セールスプロモーション	13日(金) 神奈川新聞 取材対応
26日(水) テレビ朝日「天下容子のワイド！スクランブル」取材対応	16日(月) タウンニュース 取材対応
7月3日(水) 気象庁 火山防災研修対応	1月2日(木)・3日(金) 東京箱根間往復大学駅伝競走
8日(月) 戦略推進委員会	15日(水) NHK「ニュースウォッチ9」取材対応
22日(月) グローバル適塾 web講義対応	20日(月) 戦略推進委員会
25日(木) フジテレビ「最強LINEグループ旅」取材対応	24日(金) 徳島県四国放送ラジオ 取材対応
26日(金) 時事通信社 取材対応	2月10日(月) 戦略推進委員会
31日(水) 湖水祭	12日(水) 株式会社ホンプロ 講演対応
8月1日(木) 1267例大祭奉祝花火大会	15日(土)・16日(日) 日本遺産PRイベントin京都、箱根町観光展inみなとみらい
4日(日) 湖尻龍神祭	28日(金) かながわ外国人住民子育て支援フォーラム 講演実施
5日(月) 鳥居焼まつり、観光関連団体船上親善交流会	3月4日(火) ユニバーサルツーリズム講演会
8日(木) 講談社 取材対応	5日(水) 埼玉経済同友会 視察対応
13日(火) 時事通信社 取材対応、朝日新聞 取材対応	6日(木)・7日(金) 日本観光振興会 視察対応
18日(日) 箱根強羅温泉大文字焼	10日(月) 戦略推進委員会
23日(金) 財務省 視察対応	12日(水) 旅館経営人材育成アカデミー 講演実施
30日(金) NHK 取材対応	13日(木) MISMOアクティブフェア
9月3日(火) 全国観光学生連盟 取材対応	19日(水) 理事・評議員会
9日(月) 戦略推進委員会	
19日(木) 日本テレビ「News every」取材対応	

2024年度 作成物

印刷物	作成部数
はこねの手引	1,300
箱根観光マップ	200,000
箱根ハイキングマップ	30,000
箱根観光ガイドブック「めぐる箱根温泉」	10,000



観光の視点27 ～日本を代表するDMOに成長する～

箱根DMO(一般財団法人箱根町観光協会) 専務理事 佐藤 守

2024年度はコロナも完全に終息し、観光業全体がほぼ元に戻りました。特にインバウンドについては冒頭の勝俣理事長のご挨拶にもありますように、大幅に回復して過去最高を記録。いよいよ「観光立国」としての国策が再始動した年になりました。2003年に小泉純一郎政権が「2010年までに訪日外国人客を倍増する」という目標を立てて官邸主導で見事に達成したものはるか昔の話に思えます。今や観光は日本経済をけん引する、将来に向けても重要な産業に成長しています。わが箱根はそのけん引役として、内外から大きな期待をいただいております。この観光立国政策の中で、国主導で「輸入」されたのがDMO (Destination Management / Marketing Organization) でした。2015年に制度化されたDMOですが、その後の紆余曲折を経て2024年6月現在、全国で347団体が観光庁によって登録認可されています。当初「DMO」であった名称も、後から「観光まちづくり法人」との名称が付加されていますが、箱根では皆様のおかげで「箱根DMO」が定着しています。全国的にも箱根DMOがDXや人材など様々な先進的な取り組みを行っており、観光組織や学校関係からも視察のご依頼を多くいただくようになりました。また、観光に興味を持ってくれる学生も増えてきております。

このDMOに対する課題点として観光庁のWEBサイトでは下記1～5の点が挙げられていますが、われわれ箱根DMOは、当然のこととして全項目において、以下のような課題解決に向けての対策に着手しております。

1. 実行性のある観光地経営戦略を策定し、それに沿って取組を実施すべきではないか
←箱根町HOT21観光プラン実施計画を箱根町から受託して作成、この内容を実行する部隊として「箱根DMO戦略推進委員会」をプロジェクト制で進めています。

2. インバウンド誘客の基盤となる受入環境整備に力を入れるべきではないか

←特に飲食業界においてAirペイ等のキャッシュレスツールの拡大を推進しています。

3. 消費拡大・地域裨益を促進すべきではないか

←域内循環の向上を目的に箱根観光デジタルマップ、「はこタビ」を実装しています。

4. DMOの組織を持続可能にすべきではないか

←箱根町からの受託事業を安定的な財源として、道の駅や大涌谷インフォメーションなどの自主事業を拡大しています。また、人財的には積極的にプロパー社員を採用していることに加え、JTB、楽天、小田急箱根、プリンスホテル、富士屋ホテル、リクルートからの出向者の参画により大きな戦力アップとなっております。

5. 多様な関係者の巻き込みを促進すべきではないか

←理事、評議員、戦略推進委員には箱根町役場、各地域観光協会、各種観光関連団体、交通インフラ事業者、大手観光事業者等に参画いただき、まさに「官民一体ALL箱根」の体制が7年間成熟してきております。

また、観光庁、環境省などの国、神奈川県は小田原土木センターや観光課とのリレーションも継続しており、DMOとしての関係性の構築は進んできております。

(一財)箱根町観光協会は、長年の箱根町施設の運営で培った着実性と信頼関係に、7年前にDMOになってから実装してきた戦略性を磨いて、賛助会員の皆様、地域の皆様、事業者の皆様、観光客の皆様の役に立つ存在として、一層努力して参りたいと存じます。今後とも、皆さまのご支援をメンバー一同、よろしくお願い申し上げます。

2025年度 賛助会員加入のお願い

一般財団法人箱根町観光協会では、宿泊施設や観光施設、商店、事業所、団体、一般個人の方々に賛助会員加入のお願いを申し上げ、魅力ある観光地づくりを進めております。皆様からの貴重な賛助会費は、当町の観光情報の提供や誘客対策のため有効に活用させていただいております。

当協会の趣旨をご理解いただきまして、2025年度も多くの方々にご賛同いただきますようお願い申し上げます。

賛助会費は

1. 宿泊施設・事業所・団体 1口につき 10,000円～
2. 一般個人 1口につき 2,000円

入会の申し込み、問い合わせは

箱根DMO (一般財団法人箱根町観光協会)
0460-85-5443へ

箱根DMO (一般財団法人 箱根町観光協会)

▼事務局

住 所 〒250-0311 神奈川県足柄下郡箱根町湯本256
電 話 0460 (85) 5443 FAX 0460 (85) 6517
Eメール yuukyaku@hakone.or.jp ホームページ <https://www.hakone.or.jp>

▼箱根町総合観光案内所

住 所 〒250-0311 神奈川県足柄下郡箱根町湯本706-35
電 話 0460 (85) 5700 FAX 0460 (85) 5721